

将来計画委員会企画

「レジデント・アワード・セッション／Resident Award Session」のご案内

将来計画委員会

委員長 久保盾貴（大阪大学形成外科）

創傷外科学会総会・学術集会は若手医師にとって最も全国デビューしやすい学会の一つです。今回、気鋭の若手医師にうってつけの機会をご用意するため、「レジデント・アワード・セッション／Resident Award Session」を開催することになりました。本セッションでは、若手医師にも発表しやすいように「1例報告」に限った症例報告を数名にさせていただき、優秀発表者を表彰するというものです。そして何より、副賞（賞金）もあります！多数の応募をお待ちしております。学会を若手で盛り上げていきましょう！！

【応募資格】

2022年（令和4年）3月1日現在で、形成外科研修プログラムをはじめとした基本領域研修プログラムを修了していない日本創傷外科学会会員。（2022年（令和4年）3月31日に基本領域研修プログラムを修了予定の会員も応募可能ですし、会員であるなら初期研修医も応募可能です。2018年（平成30年）4月1日より前に後期研修を開始した会員は対象外となります。）

【募集要項】 創傷に関連する発表であり、かつ1例報告に限る

【副賞】 最優秀演題 10万円 優秀演題 5万円

【抄録作成】 HP記載の「抄録作成要領」に準じて作成してください

【注意事項】 本セッションでは応募者多数などの理由で不採用となる場合があります。不採用時に一般演題やポスターでの発表を希望される場合は、演題登録システムで「発表形式」「カテゴリー」等を選択してください。